

【19】バドミントン競技

1 日 時 令和8年6月6日(土)・6月7日(日)

- 第1日目監督会議 9:00 (開始式9:30)
競技開始 10:00 予選リーグ・決勝トーナメント1回戦
- 第2日目競技開始 9:00 準々決勝・準決勝・決勝

2 会 場 井上商店スポーツセンター高鍋町総合体育館

3 種別種目 一般男子(5複)、一般女子(5複)

4 競技方法 予選リーグ及び決勝トーナメント方式で実施します。チーム編成、予選リーグでの試合順は次のとおりとしますが、決勝トーナメントは試合順を変更します。
なお、予選リーグと、大会2日目の決勝トーナメント初戦は、全試合行います。
その後の決勝トーナメントは、勝敗が決まり次第、打ち切りとします。

	①20歳代 (含16歳~19歳)	②30歳代	③40歳代	④50歳代	⑤60歳代
男子	複1組	複1組	複1組	複1組	複1組
女子	複1組	複1組	複1組	複1組	複1組

※令和8年4月1日現在における年齢が基準となります。

5 参加資格

- (1) 個人又はチームでスポーツ安全保険等に加入してください。
- (2) みやざき県民総合スポーツ祭の参加は県内在住者とし、①「居住地」②「出身地」③「勤務地」からの参加とします。
 - ①「居住地」とは、大会参加申込み締切日に居住している市町村とする。
 - ②「出身地」とは、在籍歴のある小中学校の所在地が属する市町村とする。
 - ③「勤務地」とは、大会参加申込み締切日に勤務先が所在している市町村とする。
- (3) (2)の条件を満たすことができない場合の救済措置として、次のa、b、cに該当する場合、参加希望者は出場を認められる場合があります。
 - a 「居住地」「出身地」「勤務地」に競技チーム、または競技団体がない場合
 - b 「居住地」「出身地」「勤務地」に競技のチームはあるが、人数の関係上、チームの編成が出来ず、出場できない場合。
 - c 県事務局、市郡体育・スポーツ協会、競技団体が協議し、出場の了解を得られた場合。
- (4) 1チームの人数は男子・女子ともに各年代2名~4名までとします。
- (5) 高年代者の低年代への参加は認めますが、出場は申込時の年代に限ります。
- (6) 年代ごとのチーム編成が困難な場合は、その年代をオープン(棄権)扱いとし、参加することができます。

6 出場制限 各市郡代表1チームとしますが、人口規模により以下の特例を認めます。

①宮崎市:最大4チーム②延岡市:最大2チーム③都城市+北諸県郡:最大2チーム

7 競技規則

- (1) 2026年度日本バドミントン協会競技規則により行います。
- (2) 3~4市郡による予選リーグを行い、各リーグ2位以内による決勝トーナメントを行います。
- (3) 使用シャトルは2026年度日本バドミントン協会第一種検定合格シャトルとし、各試合とも対戦チーム相互で出し合うものとしします。

- (4) 選手の追加・変更については、やむを得ない場合のみ認めます。※5月4日(月)到着分まで。
※選手を追加・変更された場合は、各市郡での保険や旅費に影響しますので、必ず各市郡スポーツ協会にご連絡ください。

選手の変更をする場合は、必ず文書で競技団体へ申請してください。

5月5日(火)以降の選手変更については原則認めませんが、やむを得ない事情等が生じた場合に限り、監督会議時にその旨を報告し、参加チームの承認を受けることで選手変更を認めます。なお、申込年代の変更はできません。(参加申し込み後のチームの棄権は、予選リーグの実施において他市郡チームへの影響が大きいので、くれぐれもないようにお願いします。)

8 申込方法 別紙申込用紙を3部作成してください。

- (1) 出場権を得たチーム又各市郡競技団体は、各市郡体育・スポーツ協会へ申込書を3部提出してください。(1部は市郡体育・スポーツ協会保管用)
- (2) 各市郡体育・スポーツ協会は、競技ごとにまとめた申込書各1部を別紙競技団体申込先へ提出してください。
- (3) 各市郡体育・スポーツ協会は、出場全競技の申込書各1部をまとめて、県教育庁スポーツ振興課内の実行委員会事務局へ提出してください。

9 申込締切 令和8年4月21日(火)必着

10 その他

- (1) 個人情報及び肖像権の保護について
 - ① 個人情報保護の観点から、参加申込書に記載された個人情報については、本大会を運営する目的以外には一切使用しません。
 - ② 競技会場等において、県の職員や競技団体等が撮影した写真や動画については、本人の承諾を得ることなく県の広報番組、広報誌及びホームページ等に掲載する場合があります。
- (2) 競技時の服装は、原則として日本バドミントン協会検定合格品とします。
- (3) 体育館フロア(床)への水筒・ペットボトル直置きは禁止されています。バッグの中で保管をするように選手への周知をお願いします。
- (4) 感染症対策については、大会プログラムに注意事項を記載しておりますが、各市郡でのご対応をお願いします。